

＜貿易・運輸部会 & JIFFA 共催「海外駐在員のための研修会」開催報告書＞

開催日時：2026年2月5日（木）10：00 - 17：00 開催場所：日本人会ボールルーム

参加人数：37名 対象：JCCI 会員 & JIFFA 会員

貿易・運輸部会では去る2月5日（木）、一般社団法人国際フレイトフォワーダーズ協会（以下 JIFFA）と共催にて、「海外駐在員のための研修会」を開催いたしました。本研修会は、第一講・株式会社 N X 総合研究所 リサーチフェロー 田阪 幹雄氏による講演「グローバルロジスティクスの観点から見たアジア、ASEAN の現況と近未来の展望」、第二講・TT Club Regional General Manager, Asia Pacific Kamel Tlili 氏による講演「Risk Exposure of a Freight Forwarder」、第三講・JIFFA 法務委員 竹田 雅哉氏による講義「フォワーダーのための Q&A」の三部で構成され、国際輸送に必要な知識を一日で網羅する実用的な内容でした。

開催後のアンケートでは、三部いずれも回答者の 93%以上に「非常に分かりやすかった」「分かりやすかった」と回答いただきました。具体的には「米国を中心とした物流の流れについて、社会的なイベントや市場環境を軸に非常に分かりやすくご説明いただき、改めて理解が深まった。日系物流企業が抱える業務上の課題や改善すべき点、さらには競争力で遅れを取ってしまった背景についても、具体例を交えながら整理していただき、大変納得感のある内容だった。」「実務に直結したテーマが多く、とても興味深く拝聴した。特に共同海損については、発生頻度こそ高くないものの、担当者の力量が問われる非常に重要な分野であり、改めて理解を深める良い機会となった。専門的な内容でありながら、初めての方にも分かりやすい言葉で丁寧の説明していただき、大変理解しやすかった。」等、ポジティブな感想を頂戴しました。

【第一講】



【第二講】



【第三講】



【講師・JIFFA の皆様と西田部会長】

